

# 小学生に「おやすみダンス」をレクチャー

## 西川 TETSUYA氏と特別授業



港区立本村小学校で特別授業を開催

西川（東京都中央区、西川一行社長）は、子どもたちの成長を応援する「おやすみダンス」を制作し、同社の研究機関である日本睡眠科学研究所が監修した「おやすみダンス」をおはようダンスとして、7月6日に東京・港区立本村小学校で西川のスリープマスターとTETSUYA氏による特別授業を開催した。西川では、今回の特別授業では、

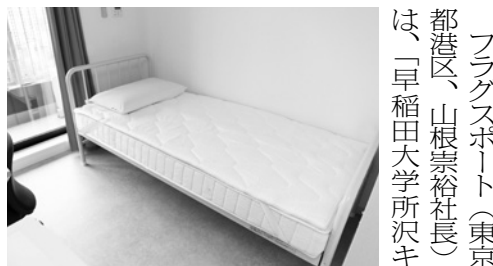


TETSUYA氏が子どもたちにダンスをレクチャー

西川のスリープマスターによる睡眠セミナーを実施。睡眠や熟睡のためのポイントを説明した。また、TETSUYA氏は「おやすみダンス」をみずから子どもたちへレクチャーした。おやすみダンスは心や体がリラックスモードになるように、ゆっくりとした動きで副交感神経が高まるようなダンス。おはようダンスは明るく楽しくなるような大きな動きがポイントで、1日を元気にスタートできるようなダンスとなっている。これらのダンスにより、子どもたちの成長に欠かせない睡眠のスムーズなリズムづくりをサポートする。また、「ダンスを通じて、親子で睡眠について考えるきっかけになればと考えている」としている。同社。

# 寝具を全面的にサポート

## フラグスポート 学生寮にマットレス納入



室内にセッティングされた「マニフレックス」一式

「エリオセル」により、身体の凹凸にあわせて、しっかりフィットし、支え上げ、理想的と言われる「立っている時の姿勢」を実現し、そのまままた、オープンセル構造で通気性が非常に優れている。湿気や汗がこもってムレることがなく、周囲の温度によって硬さが変化することもないので、一年を通じて同じ心地で眠れる。「エリオセル」の高反発性・通気性・耐久性の高さにより、体積を8分の1に圧縮することができ、このことで、開口の狭い住宅やスペースの限られた搬入経路の運び込みを容易にする。

# ユーザーとブランドの接点増加へ

## 越後ふとん ECサイト開設

創業150年の老舗ふとんメーカーである越後ふとん（新潟県胎内市、高橋日吉社長）は公式直販ECサイトを4月に開

設。自社製品の販売を開始している。同社はこれまで販売店やホテル、旅館をメインに卸売販売を展開してい

たが、クラウドファンディングによる新製品販売の試みなどを通じ、品質にこだわるエンドユーザーからの同社製品へのニ

ーズを実感する機会が増加。コロナ禍による価値観の変化に伴い、丁寧な手仕事で作られた「良質な

もの」への志向はさらに高まっており、良質な睡眠を求める人も今後増加していくと見込む。こうした状況を受け、同社では初の本格的な公式ECサイトを開設。同サイトを

通じて、品質へのこだわりやきめ細かなものづくりの姿勢を伝え、同社ブランドに触れてもらう機会を増加を目指す。また、越後ふとんブランドと既存取引先用

に開いたオリジナル製品の両立を図る。新潟県内のテレビコマース、雑誌へ広告掲載し、製品を周知。ECサイトへ誘導していく。今後は、広告やメディア、地元行政・企業との連携などを足がかりに全国へ自社および、ECサイトの認知

度を、イメージの向上を図る。同サイトでは、現在自社ブランド製品3品と20年春夏製品を販売。時期は未定だが、自社ブランド製品を今後拡充していく。また、季節製品、新製品は、年間2回追加していく。9月を目処に21年秋冬製品をラインナップしていく予定だ。

卸では、取引先のニーズやシーズを蓄積、分析し、製品を開発。20年春夏シーズンでは、自社製品の洗えるダウンケット3品が好調に推移。3カ月で1万枚を超えた。また、他のダウンケット、ガーゼ肌掛けふとんなど自社の主力製品も好調だ。特に羽毛掛けふと

んは、国内製造であること、ハイスペックでありながら販売店がエンドユーザーへ求めやすい価格で提供できていることから売れ筋だという。一方、ECサイトは羽毛ふとん、ダウンケット・肌掛けふとんをラインナップ。ECサイトを開設して間もないこともあり、今後の状況は判断できないとしているが、現在の主な利用者は女性だという。自宅から気軽に比較検討・購入できるECサイトでは新規ユーザーの開拓も目指す。



公式直販 EC サイトを開設した



3D Sleep core コンフォーター

また、越後ふとんブランドと既存取引先に開発したオリジナル製品の両立を図る。新潟県内のテレビコマース、雑誌へ広告掲載し、製品を周知。ECサイトへ誘導していく。今後は、広告やメディア、地元行政・企業との連携などを足がかりに全国へ自社および、ECサイトの認知

度を、イメージの向上を図る。同サイトでは、現在自社ブランド製品3品と20年春夏製品を販売。時期は未定だが、自社ブランド製品を今後拡充していく。また、季節製品、新製品は、年間2回追加していく。9月を目処に21年秋冬製品をラインナップしていく予定だ。

卸では、取引先のニーズやシーズを蓄積、分析し、製品を開発。20年春夏シーズンでは、自社製品の洗えるダウンケット3品が好調に推移。3カ月で1万枚を超えた。また、他のダウンケット、ガーゼ肌掛けふとんなど自社の主力製品も好調だ。特に羽毛掛けふと

んは、国内製造であること、ハイスペックでありながら販売店がエンドユーザーへ求めやすい価格で提供できていることから売れ筋だという。一方、ECサイトは羽毛ふとん、ダウンケット・肌掛けふとんをラインナップ。ECサイトを開設して間もないこともあり、今後の状況は判断できないとしているが、現在の主な利用者は女性だという。自宅から気軽に比較検討・購入できるECサイトでは新規ユーザーの開拓も目指す。

「通気性」と「やわらかさ」の両立を追求

サイバール 4重ガーゼケット開発

認定商品。大阪泉州エリアで生産される泉州タオルは130年の歴史と伝統がある。同商品は、からインスピレーションを受け、名づけられた。ガーゼ商品は層が増えるほどふんわりとやわらかくなる。温かみも感じ

やすくなるので真夏は暑く感じるかもしれないというが、同商品は「通気性」と「やわらかさ」の両立を追求した。「ベッドに出しっぱなしにしても部屋の雰囲気

を損ねない、「部屋をナチュラルな雰囲気」にすることを目標に開発を進めたという、和室や洋風

インテリアにも合うほか、ソファカバーとしても利用できる。カラーは温かみのある「ナチュラル」と少しくすみがかかったやさしいブルーの涼しげなカラー「ミストブルー」で展開。化学薬品を使用せず、酵素のみで仕上げ工程を行う、環境に優しくエコな加工方法「ER加工」が裏面に施されている。糸が本来持っている「キナリ色」を引き出し、柔らかない色に仕上げた。リバーシブル構造でどちらの面でも楽しめる。



4重ガーゼケット SASARA